

屑木柱および丸太（クレオソート注入柱・注入丸太）

収集運搬業務委託仕様書

北海道電力株式会社

資材部

1. 件名

屑木柱および丸太（クレオソート注入柱・注入丸太）収集運搬業務委託仕様書

2. 目的

この仕様書は、北海道電力株式会社（以下、「発注者」という。）の排出事業場から産業廃棄物として発生する屑木柱および注入丸太（クレオソート注入柱・注入丸太）（以下、「屑木柱・丸太」という。）の収集運搬業務委託にあたり、屑木柱および丸太（「屑木柱・丸太」）収集運搬業務委託（以下、「本件委託業務」という。）の具体的な取扱いについて定めたものであり、収集運搬会社（以下、「受注者」という。）による委託業務の円滑な運用と適正な実施を図ることを目的とする。

3. 対象物

「屑木柱・丸太」性状

詳細は別紙1「廃棄物データシート（WDS）」のとおり。

4. 取扱時の注意事項

(1) 製品安全データシート（以下、「MSDS」という。）の交付

「発注者」の「屑木柱・丸太」に注入されているクレオソート油については、労働安全衛生法に基づく「MSDS」の交付対象に指定されることから、「受注者」に対しクレオソート油の「MSDS」を交付する。

「受注者」は、「MSDS」に記載のクレオソート油の成分や性質、取扱い方法等に関する情報を熟知し、「受注者」労働者は作業服・手袋等の防護衣を着用し直接皮膚に触れないように細心の注意を払い作業を行うこと。

(2) 法規の周知

「受注者」は、安全衛生法およびこれに基づく命令の要旨を常時各作業場の見やすい場所に掲示し、または備え付けることその他の労働省令で定める方法により、「受注者」、積込場所（排出事業場）および荷卸場所（中間処理会社）等の労働者に周知させなければならない。

(3) 「MSDS」の周知

「受注者」は、上記（1）により交付された事項を、クレオソート油を取扱う各作業場の見やすい場所に常時掲示し、または備え付けることその他の労働省令で定める方法により、クレオソート油を取り扱う「受注者」、積込場所（排出事業場）および荷卸場所（中間処理会社）等の労働者に周知しなければならない。

5. 荷姿

「裸」

※最大長8 m以下および8 m以下に切断された、電柱札・表示板、架線金物等が取り外された木材の電柱や丸太。

6. 運搬区間

運搬区間は次の積込場所（排出事業場）から荷卸場所（中間処理会社）までとする。

(1) 積込場所（排出事業場）

別紙6「積込場所（排出事業場）一覧」に記載の通り31箇所

(2) 荷卸場所（中間処理会社）

氏名：株式会社 西武建設運輸

住所：函館市亀田中野町219番地14

電話：〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

7. 委託期間

〇〇〇〇年4月1日～〇〇〇〇年3月31日の一年間

8. 提出書類

「受注者」は、表1に示す提出書類について様式1～5を参考に作成のうえ、提出先へ提出するものとする。

[表1 提出書類一覧]

No.	書類名	提出時期	提出先	提出者
1	着手届 (様式1)	着手時	北海道電力(株) 資材部資材管理G	「受注者」
2	委託実施体制図 (様式2)	契約後速やかに	北海道電力(株) 資材部資材管理G	「受注者」
3	出来高確認書 (様式3)	処理実施の当該 月出来高算出日 の翌日	北海道電力(株) 資材部資材管理G	「受注者」
4	委託実施出来高報告 書(様式4)	処理実施の当該 月出来高算出日 の翌日	北海道電力(株) 資材部資材管理G	「受注者」
5	計量票	①搬入時 ②処理実施の当 該月末	①「受注者」 ②北海道電力(株) 資材部資材管理G	①中間処理会社 ②「受注者」
6	完了届 (様式5)	完了後速やかに (年度末の1回)	北海道電力(株) 資材部資材管理G	「受注者」
7	その他発注者が必要 とする書類	都度		

9. 本件委託業務の内容

「本件委託業務」の主な項目は以下のとおり。

なお、詳細業務およびフローについては、別紙2「屑木柱および屑丸太（クレオソート注入柱・注入丸太）処理・収集運搬業務委託契約フロー」による。

(1) 収集運搬対象物の把握と配車計画調整

a. 「受注者」は、「発注者」の「取扱要領書」に基づいた積込場所（排出事業場）毎の収集運搬依頼数量の報告により積込場所（排出事業場）および荷卸場所（中間処理

会社)との連絡および調整を行い積込予定の屑木柱・丸太の滞留状況を把握し、配車計画を作成する。

- b. 「受注者」は、屑木柱・丸太の収集運搬日時および数量を決定し、「発注者」、積込場所(排出事業場)および荷卸場所(中間処理会社)へ配車計画の連絡を行う。

(2) 収集運搬

- a. 「受注者」は、上記で調整した配車計画に基づき、当該積込場所(排出事業場)へトラックを仕向け、屑木柱・丸太の回収運搬を実施するものとする。
- b. 積込場所(排出事業場)における、「受注者」への引渡しは、「受注者」がトラックへ積込むものとする。
- c. 「受注者」は、屑木柱・丸太の引渡し完了後、積込場所(排出事業場)が発行する別紙3「電子マニフェストシステム受渡確認票」(以下、「電子マニフェスト」という。)または「受渡確認票」のいずれかを2枚(「受注者」用・荷卸場所(中間処理会社)用 各1枚)受領し、引渡し内容、収集運搬内容等の確認を行うものとする。
なお、数量は本数(単位は個・台)とする。
- d. 荷卸場所(中間処理会社)における屑木柱・丸太の引渡しは、「受注者」がトラックから荷卸するものとし、荷卸にかかる必要な養生を含むものとする。
- e. 「受注者」は屑木柱・丸太引渡し時に別紙6「電子マニフェストシステム受渡確認票」または「受渡確認票」のいずれか1部を荷卸場所(中間処理会社)へ渡すこととする。(1部は「受注者」控えとして保管する)。
- f. 「受注者」は、荷卸場所(処分事業場)での計量結果である「計量票」を受領し、別紙6「電子マニフェストシステム受渡確認票」または「受渡確認票」とともに保管のうえ、屑木柱・丸太の精算時に使用するものとする。
なお、「計量票」と別紙6「電子マニフェストシステム受渡確認票」または「受渡確認票」は「発注者」の求めに応じていつでも閲覧可能な状態にするものとする。

(3) 収集運搬結果の電子マニフェストシステムへの登録

- a. 「受注者」は、収集運搬終了後3日以内、「計量票」および別紙6「電子マニフェストシステム受渡確認票」または「受渡確認票」に基づき、遅滞なく電子マニフェストシステムに必要事項を入力するものとする。

(4) 精算業務

- a. 「本件委託業務」の精算は、前月21日から当月20日までを当該月の出来高とする。但し、開始月は4月1日とし、完了月は完了月末日までとする。
- b. 「受注者」への支払は、「発注者」と「受注者」が別に締結する「産業廃棄物処理委託契約書(収集運搬)」に基づき、当該月の出来高に応じて翌月末日までに支払うものとする。
- c. 「受注者」は、毎月出来高精算期間の最終日以降に電子マニフェストシステムから当該月の収集運搬実績データをダウンロードし、様式3「出来高確認書」および様式4「委託実施出来高報告書」(以下、「出来高算定書類」という。)を作成し「計量票」を添付のうえ「発注者」に提出するものとする。
- d. 「発注者」は、「受注者」が提出した「出来高算定書類」およびの「計量票」の内容

を確認のうえ、当該月の出来高金額を「受注者」へ支払う。

- e. 屑木柱・丸太の精算重量は、荷卸場所（処分事業場）から受領する「計量票」値とし、計量単位は t（トン）として少数点第 3 位を四捨五入する。
- f. 出来高金額の精算は、精算重量 t（トン）と単価を乗じた値の少数点第 1 位を四捨五入する。

10. 検収条件

「発注者」は、「9. 本件委託業務の内容（4）精算業務 c 項」で提出された「出来高算定書類」、「計量票」および電子マニフェストシステムの収集運搬状況の照合による確認をもって検収とする。

11. 機器・材料等

「本件委託業務」に必要なトラックの調達・修理・品質管理等は、全て「受注者」が行うものとする。

また、燃料、消耗品類、養生機材等についても「受注者」が負担するものとする。

12. 安全の徹底

(1) 関係法令の遵守

「受注者」は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律その他関係法令を遵守し業務を遂行しなければならない。

また、屑木柱に注入されているクレオソート油は、有害物質が含まれているため、運送時に飛散および臭いを防ぐ養生を実施する。

(2) 安全管理

「受注者」は、業務遂行に当っては有資格者の配置等により、常に安全の確保に細心の注意を払い、関係法令を遵守し、人身および施設の災害防止ならびに衛生管理に万全を期する。

(3) 受託責任者の責務

- a. 「受注者」は、契約締結後速やかに受託責任者を選任し、「発注者」に委託実施体系図等の書面により届出を行う。
- b. 受託責任者は本件業務委託の実施状況を把握し、業務全般について災害防止に必要な対策を立て適切な措置を講ずるものとする。
- c. 作業従事者は受託責任者の指示に従い、自己が担当する業務実施個所における災害防止措置を講じる。

(4) 報告

「受注者」は、業務実施箇所および諸装置・機器等の通常予想される危険については適切な措置を講ずるものとし、万一事故が発生した場合はすみやかに「発注者」に報告する。

(5) 協力要請

次の各号に該当する場合は、「発注者」は「受注者」と協議のうえ作業方法の変更等について協力要請することがある。

- a. 取扱資材等に損傷を与えるおそれがあると認められるとき
- b. 第三者に損害を与えるおそれがあると認められるとき
- c. 安全の確保または災害の予防に関する措置が不十分であると認められたとき

1.3. 第三者との協力

「受注者」は、「本件委託業務」に関係する第三者（積込場所（排出事業場）、荷卸場所（中間処理会社）等）と誠意を持って協力し、常に良好な関係を維持し円滑な業務運営を行うとともに、安全作業の指導を行うものとする。

なお、第三者の行為により、「本件委託業務」および安全の確保に支障がでる場合は、すみやかに「発注者」に報告することとする。

1.4. 業務実施細目の打合せ

「受注者」は、委託された業務の安全、かつ円滑な実施を図るため、必要の都度実施細目について「発注者」、「中間処理会社」と打合わせを行い、業務実施に遺漏のないように努めるものとする。

なお「発注者」は、業務取扱いの細部を変更した場合は、遅滞なく「受注者」、「中間処理会社」に通知するものとする。

1.5. その他

本仕様書に記載された事項以外については、別途締結する「産業廃棄物処理委託契約書(収集運搬)」による。

1.6. 添付資料

- 別紙1 「廃棄物データシート (WDS)」
- 別紙2 「屑木柱および屑丸太(クレオソート注入柱・注入丸太)収集運搬・処理フロー」
- 別紙3, 「受渡確認票 (手発行)」
- 別紙3-1 「電子マニフェストシステム受渡確認票」
- 別紙4 「化学物質等安全データシート (MSDS)」
- 別紙5 「積込場所 (排出事業場) 一覧」
- 様式1 「着手届」
- 様式2 「委託実施体制図」
- 様式3 「出来高確認書」
- 様式4 「委託実施出来高報告書」
- 様式4-1 「出来高内訳書」
- 様式5 「完了届」

以 上

(記入者/記入日)

1	提供年月日	平成 年 月 日 提供				
2	廃棄物名称	屑木柱(クレオソート注入柱)			管理番号	
3	排出事業者(窓口)	名称	北海道電力株式会社		TEL	011-251-4250
		住所	札幌市中央区大通東1丁目2番地		部署名	資材部
3	排出事業者(窓口)	FAX	011-242-0106		担当者	
4	廃棄物種類	<input type="checkbox"/> 燃えがら <input type="checkbox"/> 汚泥 <input type="checkbox"/> 廃油 <input type="checkbox"/> 廃酸 <input type="checkbox"/> 廃アルカリ <input type="checkbox"/> 廃プラスチック類 <input type="checkbox"/> 紙くず <input checked="" type="checkbox"/> 木くず <input type="checkbox"/> 繊維くず <input type="checkbox"/> 動植物性残さ <input type="checkbox"/> 動物系固形不要物 <input type="checkbox"/> ゴムくず <input type="checkbox"/> 金属くず <input type="checkbox"/> ガラス・コンクリート・陶磁器くず <input type="checkbox"/> 鋳さい <input type="checkbox"/> がれき類 <input type="checkbox"/> 産業廃棄物 <input type="checkbox"/> 家畜のふん尿 <input type="checkbox"/> 家畜の死体 <input type="checkbox"/> ばいじん <input type="checkbox"/> 13号廃棄物 <input type="checkbox"/> 特別管理産業廃棄物 <input type="checkbox"/> 廃石綿等 <input type="checkbox"/> 感染性廃棄物 <input type="checkbox"/> 廃PCB等 <input type="checkbox"/> 有害物質 <input type="checkbox"/> その他()				
5	荷姿	<input type="checkbox"/> 容器 () <input type="checkbox"/> 車両 () <input type="checkbox"/> その他 (裸)				
6	数量	スポット	() kg・t・ μ g・m ³ ・本・缶・袋・個・車・式			
		(継続)	(941.0) kg・t・ μ g・m ³ ・本・缶・袋・個・車・式 / (年)月・週・日			
7	廃棄物の安定性・反応性	1)有害特性 (有・無・不明)	<input type="checkbox"/> 爆発性 <input type="checkbox"/> 引火性 <input checked="" type="checkbox"/> 可燃性 <input checked="" type="checkbox"/> 自然発火性 <input type="checkbox"/> 禁水性 <input checked="" type="checkbox"/> 酸化性 <input type="checkbox"/> 有機過酸化物 <input type="checkbox"/> 急性毒性 <input type="checkbox"/> 感染性 <input type="checkbox"/> 腐食性 <input type="checkbox"/> 毒性ガス発生 <input type="checkbox"/> 慢性毒性 <input type="checkbox"/> 生態毒性 <input type="checkbox"/> 重合反応性			
		2)品質安定性 経時変化(有・無)	有る場合は具体的に記入			
8	廃棄物の物理的・科学的性状	形状 (黒褐色の液体)	沸点 (MSDSIによる)	発火点 (360°C)	比重 ()	
		色 ()	融点 ()	pH ()	水分 ()	
8	廃棄物の物理的・科学的性状	臭い (防腐剤臭)	引火点 (70~120°C)	粘度 (MSDSIによる)	発熱量 ()	
		その他 ()				
9	廃棄物の組成・成分情報	金属Li ()	金属Na ()	金属Al ()		
		金属Mg ()	金属Cu ()	金属Ni ()		
9	(○×又は数値記入) <input type="checkbox"/> ○×有無 <input type="checkbox"/> 分析値 <input type="checkbox"/> 溶出量 <input type="checkbox"/> 含有量 <input type="checkbox"/> 推計値 <input type="checkbox"/> 不明 単位:() <small>※測定している場合は分析表添付</small> <input type="checkbox"/> 分析表添付	アルキル水銀化合物 ()	トリクロロフェン ()	1,3-ジクロロプロペン ()		
		水銀又はその化合物 ()	テトラクロロフェン ()	チウラム ()		
9	(○×又は数値記入) <input type="checkbox"/> ○×有無 <input type="checkbox"/> 分析値 <input type="checkbox"/> 溶出量 <input type="checkbox"/> 含有量 <input type="checkbox"/> 推計値 <input type="checkbox"/> 不明 単位:() <small>※測定している場合は分析表添付</small> <input type="checkbox"/> 分析表添付	カドミウム又はその化合物 ()	ジクロロメタン ()	シマジン ()		
		鉛又はその化合物 ()	四塩化炭素 ()	チオベンカルブ ()		
9	(○×又は数値記入) <input type="checkbox"/> ○×有無 <input type="checkbox"/> 分析値 <input type="checkbox"/> 溶出量 <input type="checkbox"/> 含有量 <input type="checkbox"/> 推計値 <input type="checkbox"/> 不明 単位:() <small>※測定している場合は分析表添付</small> <input type="checkbox"/> 分析表添付	有機燐化合物 ()	1,2-ジクロロエタン ()	ベンゼン ()		
		六価クロム化合物 ()	1,1-ジクロロエチレン ()	セレン又はその化合物 ()		
9	(○×又は数値記入) <input type="checkbox"/> ○×有無 <input type="checkbox"/> 分析値 <input type="checkbox"/> 溶出量 <input type="checkbox"/> 含有量 <input type="checkbox"/> 推計値 <input type="checkbox"/> 不明 単位:() <small>※測定している場合は分析表添付</small> <input type="checkbox"/> 分析表添付	砒素又はその化合物 ()	シス1,2-ジクロロエチレン ()	ダイオキシン類 ()		
		シアン化合物 ()	1,1,1-トリクロロエタン ()	その他 (○)		
9	(○×又は数値記入) <input type="checkbox"/> ○×有無 <input type="checkbox"/> 分析値 <input type="checkbox"/> 溶出量 <input type="checkbox"/> 含有量 <input type="checkbox"/> 推計値 <input type="checkbox"/> 不明 単位:() <small>※測定している場合は分析表添付</small> <input type="checkbox"/> 分析表添付	PCB ()	1,1,2-トリクロロエタン ()			
10	取り扱う際の注意事項	1)安全対策 保護具	<input type="checkbox"/> ガスマスク着用 (ガスマスク種類: 、吸収缶種類:) <input type="checkbox"/> 手袋着用 () <input type="checkbox"/> 保護メガネ着用 () <input checked="" type="checkbox"/> その他 (MSDSIによる)			
		2)異常処置	<input checked="" type="checkbox"/> 吸入時 (MSDSIによる) <input checked="" type="checkbox"/> 皮膚付着時 (MSDSIによる) <input checked="" type="checkbox"/> 目に入った場合 (MSDSIによる) <input checked="" type="checkbox"/> 飲み込んだ場合 (MSDSIによる)			
10	取り扱う際の注意事項	②漏洩対策	除去方法 ()			
		③火災時の措置	除去作業に関する注意 ()			
11	含有マークの有無	<input type="checkbox"/> 廃パーソナルコンピュータ (台)	<input type="checkbox"/> 廃ユニット形エアコンディショナー (台)			
		<input type="checkbox"/> 廃テレビジョン受信機 (台)	<input type="checkbox"/> 廃電子レンジ (台)			
11	含有マークの有無	<input type="checkbox"/> 廃衣類乾燥機 (台)	<input type="checkbox"/> 廃電気冷蔵庫 (台)	<input type="checkbox"/> 廃電気洗濯機 (台)		
12	特別注意事項 (避けるべき処理方法、廃棄物の性状変化などに起因する環境汚染の可能性も含む)	特物注意事項(有)無				
		有る場合は具体的に記入				
13	その他の情報 ※左の欄に書き切れないときは別紙に記入のうえ添付すること。	①サンプルの提供の有無 (有) (無)				
		②産業廃棄物の発生工程など (有) (無) 工程図では、産業廃棄物に関わる使用原材料名や添加物、副産物を記入するとともに、産業廃棄物の製造(排出)工程や排出場所を明らかにして下さい。発生工程図等のコピーの添付でも可。				

引 渡 日		年 月 日
排出事業者	名称	北海道電力株式会社 資材部
	住所	札幌市中央区大通東1丁目2番地
	電話番号	011-251-4250
排出事業場	名称	北海道電力株式会社 ○○○電柱置場
	住所	○○市○区○○町○条○丁目○番地
	電話番号	○○○-○○○-○○○○
引渡担当者		○ ○ ○ ○

産業廃棄物	廃棄物の名称	種 類	数 量	荷 姿	
	・木くず	屑木柱(切断無)			個・台(バラ)
		屑木柱(切断:長)			個・台(バラ)
		屑木柱(切断:短)			個・台(バラ)

※()内は、数量を記入
 ※屑木柱の長・短の区分

長	8m(ただし、切断していない8m未満の屑木柱含む)
短	切断した8m以上の屑木柱の端材部分

収集運搬会社	名称	連絡先	チェック欄

処分事業場	名称	連絡先	チェック欄

備 考	
-----	--

※ ~記入箇所



マニフェスト番号	登録の状態		マニフェスト情報		引渡し日		引渡し担当者			
	連絡番号 1		1 2 3 4 5 6 7 8 9 0		連絡番号 3					
排出事業者	氏名又は名称 〇〇食品 株式会社			名称 〇〇食品 株式会社 □□工場						
	住所 〒 XXX-XXXX 東京都〇×区〇〇町 1-2-3			所在地 〒 XXX-XXXX 東京都□□市 4-5-6						
	電話番号 XXX-XXXX-XXXX		加入者番号		電話番号 XXX-XXXX-XXXX					
産業廃棄物	種類 汚泥 (大分類名称)			数量 1.000 t						
	有害物質			荷姿 ドラム缶						
	廃棄物の名称 食品汚泥									
中間処理産業廃棄物	処分委託者の氏名又は名称及びマニフェスト番号(交付番号)									
最終処分の場所(予定)	所在地(名称[電話番号]) 委託契約書記載のとおり									
収集運搬業者区 間 99	氏名又は名称 株式会社 △△運送			名称 有限会社 □□処理センター〇〇処理場						
	住所 〒 XXX-XXXX 東京都△△区〇〇町 6-6-6			所在地 〒 XXX-XXXX 神奈川県〇〇市□□町 1-1-1						
	電話番号 XXX-XXXX-XXXX		加入者番号 1234567		許可番号 888888		車両番号			
	備考		運搬担当者		運搬方法		運搬終了日			
					運搬量		有価物拾集量			
処分業者	氏名又は名称 有限会社 □□処理センター			名称 有限会社 □□処理センター〇〇処理場						
	住所 〒 XXX-XXXX 神奈川県△△市〇〇町 6-6			所在地 〒 XXX-XXXX 神奈川県〇〇市□□町 1-1-1						
	電話番号 XXX-XXXX-XXXX		加入者番号 1234567		許可番号 666666		処分方法 コンポスト化(堆肥化)			
	備考		報告区分		廃棄物受入日		処分終了日			
最終処分の場所(実績)	所在地(名称[電話番号])						処分担当者			
						受入量				
						最終処分終了日				
備考 1										
備考 2										
備考 3										
備考 4										
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0										

作成日 2009年3月30日

改訂日

製品安全データシート

1. 化学物質等及び会社情報

化学物質等の名称	クレオソート油、(Creosote oil)
製品コード	20A2283
会社名	〇〇〇〇株式会社
住所	東京都△△区△△町△丁目△△番地
電話番号	03-1234-5678
緊急時の電話番号	03-1234-5678
FAX番号	03-1234-5678
メールアドレス	

推奨用途及び使用上の制限 木材防腐・防水剤（陸上および海水・淡水中の建造物、鉄道の踏切用敷材・スリーパー（枕木）、橋梁・栈橋用デッキ材、電柱、ログハウス、柵、児童公園設備用）。海水中コンクリート杭への防汚。成型用金型の潤滑剤、動物や鳥の忌避薬、殺虫剤、動物浸漬剤、殺菌剤

2. 危険有害性の要約

GHS分類 分類実施日

物理化学的危険性

H21.3.27、政府向けGHS分類ガイダンス(H20.9.5版)を使用

火薬類 分類できない

可燃性・引火性ガス 分類対象外

可燃性・引火性エアゾール 分類対象外

支燃性・酸化性ガス類 分類対象外

高圧ガス 分類対象外

引火性液体 分類できない(区分3または区分外)

可燃性固体 分類対象外

自己反応性化学品 分類できない

自然発火性液体 区分外

自然発火性固体 分類対象外

自己発熱性化学品 分類できない

水反応可燃性化学品 分類対象外

酸化性液体 分類できない

酸化性固体 分類対象外

有機過酸化物 分類できない

金属腐食性物質 分類できない

健康に対する有害性

急性毒性(経口) 区分外

急性毒性(経皮) 区分外

急性毒性(吸入:ガス) 分類対象外

急性毒性(吸入:蒸気) 分類できない

急性毒性(吸入:粉じん) 分類対象外

急性毒性(吸入:ミスト) 分類できない

皮膚腐食性・刺激性 区分2

眼に対する重篤な損傷・眼刺 区分2B

呼吸器感作性 分類できない

皮膚感作性 分類できない

生殖細胞変異原性 区分2

発がん性 区分1B

生殖毒性 区分1A

	特定標的臓器・全身毒性(単 区分3(麻醉作用) 回ばく露)						
	特定標的臓器・全身毒性(反 分類できない 復ばく露)						
環境に対する有害性	<table border="0"> <tr> <td>吸引性呼吸器有害性</td> <td>分類できない</td> </tr> <tr> <td>水生環境急性有害性</td> <td>分類できない</td> </tr> <tr> <td>水生環境慢性有害性</td> <td>分類できない</td> </tr> </table>	吸引性呼吸器有害性	分類できない	水生環境急性有害性	分類できない	水生環境慢性有害性	分類できない
吸引性呼吸器有害性	分類できない						
水生環境急性有害性	分類できない						
水生環境慢性有害性	分類できない						
ラベル要素 絵表示又はシンボル							
注意喚起語 危険有害性情報	<p>危険 皮膚刺激 眼刺激 遺伝性疾患のおそれの疑い 発がんのおそれ 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ 眠気及びめまいのおそれ</p>						
注意書き	<p>【安全対策】 取扱い後はよく手を洗うこと。 適切な保護手袋を着用すること。 使用前に取扱説明書を入手すること。 すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。 適切な個人用保護具を使用すること。 ミスト、蒸気、スプレーの吸入を避けること。 屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること。</p> <p>【応急措置】 皮膚に付着した場合、多量の水と石鹸で洗うこと。 皮膚に付着した場合、皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、 手当てを求めること。 皮膚に付着した場合、汚染された衣類を脱ぐこと。 汚染された衣類を再使用する前に洗濯すること。 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタク トレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その 後も洗浄を続けること。 眼に入った場合、眼の刺激が持続する場合は医師の診断、 手当てを受けること。 ばく露又はその懸念がある場合、医師の診断、手当てを受け ること。 吸入した場合、被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼 吸しやすい姿勢で休息させること。 吸入した場合、気分が悪い時は医師に連絡すること。</p> <p>【保管】 施錠して保管すること。 容器を密閉して換気の良い場所で保管すること。</p> <p>【廃棄】 内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物 処理業者に業務委託すること。</p>						

国・地域情報

3. 組成及び成分情報 化学物質

化学名又は一般名	クレオソート油
別名	
分子式(分子量)	不明
化学特性(示性式又は構造式)	
CAS番号	61789-28-4
官報公示整理番号(化審法・安衛法)	(9)-1735
分類に寄与する不純物及び安定化添加物	データなし
濃度又は濃度範囲	100%

4. 応急措置

吸入した場合	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時は、医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合	多量の水と石鹼で洗うこと。 皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。 汚染された衣類を脱ぐこと。 汚染された衣類を再使用する前に洗濯すること。
目に入った場合	水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続ける。 眼の刺激が持続する場合は、医師の診断、手当てを受けること。
飲み込んだ場合	口をすすぐこと。 気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。
予想される急性症状及び遅発性症状	データなし
最も重要な兆候及び症状	データなし
応急措置をする者の保護	データなし
医師に対する特別注意事項	データなし

5. 火災時の措置

消火剤	泡消火剤、粉末消火剤、炭酸ガス、乾燥砂類
使ってはならない消火剤	棒状放水、水噴霧
特有の危険有害性	熱、火花及び火炎で発火するおそれがある。 激しく加熱すると燃焼する。 火災時に刺激性、腐食性及び毒性のガスを発生するおそれがある。
特有の消火方法	危険でなければ火災区域から容器を移動する。 容器が熱に晒されているときは、移さない。 安全に対処できるならば着火源を除去すること。
消火を行う者の保護	適切な空気呼吸器、防護服(耐熱性)を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急措置	全ての着火源を取り除く。 直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離し、関係者以外の立入りを禁止する。 密閉された場所に立入る前に換気する。
環境に対する注意事項	環境中に放出してはならない。
回収・中和	不活性材料(例えば、乾燥砂又は土等)で流出物を吸収して、化学品廃棄容器に入れる。
封じ込め及び浄化方法・機材	危険でなければ漏れを止める。
二次災害の防止策	すべての着火源を速やかに取除く(近傍での喫煙、火花や火炎の禁止)。 排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い 技術的対策

局所排気・全体換気

安全取扱い注意事項

保管

接触回避
技術的対策
混触危険物質
保管条件

容器包装材料

『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。

『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の局所排気、全体換気を行う。

取扱い後はよく手を洗うこと。
使用前に使用説明書を入手すること。
すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。
ミスト、蒸気、スプレーの吸入を避けること。
屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること。
皮膚との接触を避けること。
眼に入れないこと。データなし
消防法の規制に従う。
データなし
酸化剤から離して保管する。
容器を密閉して換気の良い場所で保管すること。
施錠して保管すること。
データなし

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度

許容濃度(ばく露限界値、生物学的ばく露指標)

日本産衛学会(2007年版)
ACGIH(2007年版)

設備対策

保護具

呼吸器の保護具
手の保護具
眼の保護具
皮膚及び身体の保護具

衛生対策

未設定

未設定
未設定
この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。

ばく露を防止するため、装置の密閉化又は局所排気装置を設置すること。

適切な呼吸器保護具を着用すること。
適切な保護手袋を着用すること。
適切な眼の保護具を着用すること。
適切な保護衣を着用すること。
取扱い後はよく手を洗うこと。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状 形状

色

臭い

pH

融点・凝固点

沸点、初留点及び沸騰範囲

引火点

自然発火温度

燃焼性(固体、ガス)

爆発範囲

蒸気圧

蒸気密度

蒸発速度(酢酸ブチル=1)

比重(密度)

溶解度

オクタノール・水分配係数

分解温度

粘度

液体

brownish-black/yellowish dark green oily liquid/濃黄色

特有な刺激臭

データなし

データなし

200~325°C : GESTIS (Access on September 2008)

66°C以上 : CICAD 62(2004)

500°C : CICAD 62(2004)

データなし

データなし

データなし

データなし

データなし

1.00~1.17g/cm³ (25°C) : CICAD 62(2004)

水 : 僅かに水に溶ける : CICAD 62(2004)

様々な有機溶剤に溶ける : CICAD 62(2004)

logP = 1.0 : CICAD 62(2004)

データなし

データなし

粉じん爆発下限濃度
最小発火エネルギー
体積抵抗率(導電率)

データなし
データなし
データなし

10. 安定性及び反応性

安定性
危険有害反応可能性
避けるべき条件
混触危険物質
危険有害な分解生成物

法規制に従った保管及び取扱においては安定と考えられる
データなし
データなし
データなし
データなし

11. 有害性情報

急性毒性 経口

ラットLD50=2524mg/kg (OECD TG 401準拠; CICAD 62(2004))に基づき、JIS分類基準の区分外(国連分類基準の区分5)とした。なお、クレオソートオイル(CAS No.61789-28-4)の有害性についてはクレオソート油(CAS No.8001-58-9)の分類結果および有害性(安全衛生情報センター <http://www.jaish.gr.jp/>)を併せて参照のこと。

経皮

ラットLD50値(>3100mg/kg, >4200mg/kg, >2000mg/kg)およびウサギLD50値(>7950mg/kg)(CICAD 62(2004))は、いずれも区分4のガイダンス値を超えているため、JIS分類基準の区分外(国連分類基準の区分5または区分外)とした。

吸入

吸入(ガス): 常温で液体[CICAD 62(2004)]である。
吸入(蒸気): ラットを用いた試験において、0.033 ml/L air (38.6mg/L/1h, 9.68mg/L/4h)(飽和蒸気濃度)の濃度で1時間の吸入で死亡なしのデータがあるが、LC50がもとめられていないことから分類できない。

皮膚腐食性・刺激性

吸入(ミスト): データが不十分のため、分類できない。
ヒトにおいて軽度から重度の刺激性(mild to severe irritation)が見られたとの情報がある(CICAD 62(2004))ことから、区分2とした。なお、クレオソート(米国、64-451B)は、皮膚一次刺激性指数が6.1で、皮膚一次刺激物質と分類されている(CICAD 62(2004))。

眼に対する重篤な損傷・刺激性

ウサギを用いた眼刺激性試験(CICAD 62(2004))において、血管充血を伴う結膜の発赤が認められ、7日以内に回復したとの情報から、区分2Bとした。

呼吸器感作性又は皮膚感作性

呼吸器感作性: データなし
皮膚感作性: データなし

生殖細胞変異原性

マウスの腹腔内投与による骨髄を用いた小核試験(体細胞in vivo変異原性試験)(CICAD 62(2004))において、陽性の結果が得られているが、生殖細胞in vivo遺伝毒性試験のデータがないため区分2とした。なお、in vitro変異原性試験: エームス試験、マウスリンフォーマアッセイは陽性、ヒトリンパ球を用いる染色体異常試験は陰性(CICAD 62(2004))である。

発がん性
生殖毒性

IARCの分類がGroup 2Aであることから、区分1Bとした。
クレオソートばく露を受けた男性労働者の子孫において、脳腫瘍および神経芽細胞腫の増加が示唆されており(CICAD 62(2004))、また類縁物質情報ではあるが、ラットの器官形成期の経口ばく露により仔に口蓋裂や合指・欠指などの異常の増加などが認められたとの情報(ATSDR (2002))があることから、区分1Aとした。

特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露)	ラットの4時間吸入試験において呼吸数の低下や半昏睡状態が認められていることから(CICAD 62(2004))、区分3(麻酔作用)とした。なお、類縁物質情報としてヒトの気道刺激についての記述 (HSDB (2003))もあるが、具体的なデータは示されていない。
特定標的臓器・全身毒性(反復ばく露)	ラットの経口投与による1～5週間試験において、体重抑制、小腸、大腸等の消化器官重量変化と小腸の酵素の変化が記載されているが(CICAD 62(2004))、他の臓器に対する影響の有無のデータがなく、データ不十分のため分類できない。なお、類縁物質情報(ATSDR (2002))においては、区分外の用量において体重減少や盲腸における上皮過形成と慢性の炎症、胸腺の萎縮などが見られたとの情報がある。
吸引性呼吸器有害性	データなし
12. 環境影響情報 水生環境急性有害性 水生環境慢性有害性	データ不足により分類できない。 データ不足により分類できない。
13. 廃棄上の注意 残余廃棄物	廃棄の前に、可能な限り無害化、安定化及び中和等の処理を行って危険有害性のレベルを低い状態にする。
汚染容器及び包装	廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従う容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。
14. 輸送上の注意 国際規制 海上規制情報 航空規制情報 UN No. 国内規制 陸上規制情報 海上規制情報 航空規制情報 特別安全対策	該当しない 該当しない 該当しない 消防法の規制に従う。 該当しない 該当しない 移送時にイエローカードの保持が必要。 食品や飼料と一緒に輸送してはならない。 輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。 重量物を上積みしない。
緊急時応急措置指針番号	
15. 適用法令 消防法	第4類引火性液体、第三石油類非水溶性液体(法第2条第7項危険物別表第1)
16. その他の情報 参考文献	各データ毎に記載した。

積込場所(排出事業場)一覧表

地域	No.	排出事業場	住所	電柱置場管理箇所	連絡先
		事業場名		管理者名	
旭川・北見支店管内	1	旭川電柱置場	上川郡東川町北町4丁目6番	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇
	2	留萌電柱置場	留萌市東雲町1丁目82-2	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇
	3	深川電柱置場	深川市新光町1丁目19-50	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇
	4	富良野電柱置場	富良野市字扇山879番地14	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇
	5	名寄電柱置場	名寄市徳田260-6	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇
	6	稚内電柱置場	稚内市声間村サラキトマナイ5230-1	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇
	7	利尻電柱置場	利尻郡利尻町字沓形種富276-3	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇
	8	礼文電柱置場	礼文郡礼文町船泊字赤岩	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇
	9	北見電柱置場	北見市豊地63-8	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇
	10	紋別電柱置場	紋別市渚滑町川向22-1	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇
	11	遠軽電柱置場	紋別郡遠軽町字学田116番地5	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇
	12	網走電柱置場	網走市北浜213番地14	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇
札幌支店管内	13	資材部札幌倉庫	札幌市東区本町1条10丁目10	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇
	14	千歳電柱置場	恵庭市下島松805番地・809番地	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇
	15	滝川電柱置場	滝川市泉町135-2	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇
	16	栗山電柱置場	夕張郡栗山町錦4丁目3番地	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇
	17	小樽電柱置場	余市郡余市町栄町461番1	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇
	18	岩内電柱置場	岩内郡岩内町字大浜476番地12	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇
	19	倶知安電柱置場	虻田郡倶知安町字比羅夫55-15	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇
釧路・帯広支店管内	20	資材部釧路倉庫	釧路郡釧路町中央町4丁目65-1	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇
	21	中標津電柱置場	標津郡中標津町東22条北5丁目2	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇
	22	根室電柱置場	根室市西浜町1丁目	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇
	23	帯広電柱置場	中川郡幕別町札内北町53番地2	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇
室蘭支店管内	24	南黄金電柱置場	伊達市南黄金36-1	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇
	25	苫小牧電柱置場	苫小牧市真砂町27番地2	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇
	26	富川電柱置場	沙流郡日高町富川西6丁目6番地	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇
	27	浦河電柱置場	浦河郡浦河町東町ちのみ4丁目410-5	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇
函館支店管内	28	函館電柱置場	亀田郡七飯町字峠下728番2	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇
	29	江差電柱置場	桧山郡厚沢部町字美和1268番4	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇
	30	奥尻電柱置場	奥尻郡奥尻町字松江272番地・273番	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇
	31	八雲電柱置場	二世郡八雲町花浦95番4	〇〇〇〇	〇〇〇〇〇〇

着 手 届

平成 年 月 日

北海道電力株式会社
資材部 資材管理グループ 御中

【受注者】
(住 所)

(会社名)

(代表者名)

印

1. 委託件名 屑木柱および丸太(クレオソート注入柱・注入丸太)収集運搬業務委託
2. 着手年月日 平成 年 月 日

上記のとおり着手しましたのでお届けします。

屑木柱および丸太(クレオソート注入柱・注入丸太)収集運搬業務委託(委託実施体制図)

区分	会社名	役割	部署名	役職	氏名	連絡先電話番号	主な担当業務				
受注者		受託 責任者				(平日)					
						(休日)					
		作業 従事者						(平日)			
								(休日)			
								(平日)			
								(休日)			
								(平日)			
								(休日)			
		(平日)									
		(休日)									

出来高確認書

平成 年 月 日

北海道電力株式会社
資材部 資材管理グループ 御中【受注者】
(住所)

(会社名)

(代表者名)委託件名 屑木柱および丸太(クレオソート注入柱・注入丸太)収集運搬業務委託
注文書No. _____
対象期間 年 月 日 ~ 年 月 日

上記について以下のとおり確認させていただきます。

出来高合計金額 ¥

内訳 No.	契約金額	今回出来高金額 (出来高変更金額)	累計出来高金額
1			
合計			

* 上記金額の詳細内訳は添付の明細による

(北海道電力株式会社使用欄)

上 長	相 当

平成〇〇年〇〇月〇〇日

委託実施出来高報告書

受注者

【印】

出来高算定期間 平成〇〇年〇〇月〇〇日 ~ 平成〇〇年〇〇月〇〇日

業務項目	保管場所	予定数量(本)	予定重量(t)	契約単価	今回出来高		累計出来高		備考
					重量(t)	金額	重量(t)	金額	
50 k m以下	函館電柱置場								
51 k m~100 k m以下	江差電柱置場								
	奥尻電柱置場								
	八雲電柱置場								
150 k m~200 k m以下	倶知安電柱置場								
	岩内電柱置場								
	南黄金電柱置場								
201 k m~250 k m以下	小樽電柱置場								
251 k m~300 k m以下	資材部札幌倉庫								
	苫小牧電柱置場								
	千歳電柱置場								
	富川電柱置場								
351 k m~400 k m以下	栗山電柱置場								
	留萌電柱置場								
	深川電柱置場								
	滝川電柱置場								
401 k m~450 k m以下	浦河電柱置場								
	富良野電柱置場								
	帯広電柱置場								
	旭川電柱置場								
451 k m~500 k m以下	名寄電柱置場								
501 k m~550 k m以下	遠軽電柱置場								
	紋別電柱置場								
551 k m~600 k m以下	資材部釧路倉庫								
	稚内電柱置場								
	利尻電柱置場								
	礼文電柱置場								
601 k m~650 k m以下	北見電柱置場								
	網走電柱置場								
	中標津電柱置場								
651 k m~700 k m以下	根室電柱置場								
離島運搬加算額	回								
合計		0	0						

今回出来高内訳別紙

出来高内訳書

区分	保管場所	回収数量(単位:本数・重量(t))			
		本数	重量 (t)	運搬日	備考
50 k m以下	函館電柱置場				
51 k m～100 k m以下	江差電柱置場				
	奥尻電柱置場				
	八雲電柱置場				
150 k m～200 k m以下	倶知安電柱置場				
	岩内電柱置場				
	南黄金電柱置場				
201 k m～250 k m以下	小樽電柱置場				
251 k m～300 k m以下	資材部札幌倉庫				
	苫小牧電柱置場				
	千歳電柱置場				
	富川電柱置場				
351 k m～400 k m以下	栗山電柱置場				
	留萌電柱置場				
	深川電柱置場				
	滝川電柱置場				
	浦河電柱置場				
401 k m～450 k m以下	富良野電柱置場				
	帯広電柱置場				
	旭川電柱置場				
451 k m～500 k m以下	名寄電柱置場				
501 k m～550 k m以下	遠軽電柱置場				
	紋別電柱置場				
551 k m～600 k m以下	資材部釧路倉庫				
	稚内電柱置場				
	利尻電柱置場				
	礼文電柱置場				
	北見電柱置場				
601 k m～650 k m以下	網走電柱置場				
	中標津電柱置場				
651 k m～700 k m以下	根室電柱置場				
離島運搬加算額	回				
合 計 本数・重量・回数					

完 了 届

平成 年 月 日

北海道電力株式会社
資材部 資材管理グループ 御中

【受注者】
(住 所)
(会社名)
(代表者名)

印

1. 委託件名 屑木柱および丸太(クレオソート注入柱・注入丸太)収集運搬業務委託
2. 完了年月日 平成 年 月 日 (着手年月日 平成 年 月 日)

上記のとおり完了いたしましたのでお届けします。

(北海道電力株式会社使用欄)

上記委託について、平成 年 月 日 完了したことを証明する。

平成 年 月 日

(証明者) 所 属
氏 名

上 長	担 当